

〈教育目標〉健康で知性が高く自主的で実践力のある生徒



西川中学校通信

HP アドレス : <http://www.nishichu.city-niigata.ed.jp>

発行 R8.7.2 3号

959-0422 新潟市

西蒲区曾根 1828 番地3

TEL 0256-88-3148

『進～新たな一歩～』 51年目の西川中学校生徒会

今年度の生徒会スローガンは、「進～新たな一歩～」です。創立51年目を迎え、これまでの伝統を大切にしながら、新たな挑戦を進め、一人ひとりにとって居心地のよい学校をつくりたいという願いが込められています。

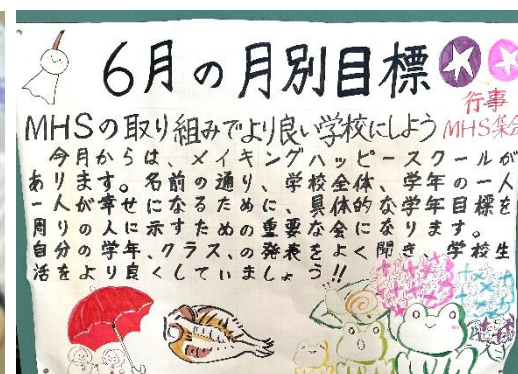
先日の総会では、全校生徒から学校をよりよくするための前向きな質問や意見が積極的に出されました。 課題を指摘するだけでなく、仲間の努力や素晴らしい取組を互いに認め合う姿から、学校への温かな思いが伝わってきました。

生徒会活動は生徒全員のものです。今年度のスローガンのもと、全校生徒一人ひとりの思いと行動を合わせ、仲間とともに笑顔あふれる学校をつくり上げていくことを期待しています。



誰もが過ごしやすい学校を目指して『MHS スクール集会』

誰もが過ごしやすい学校を目指す MHS (Making Happy School) 活動がスタートしました。MHS 集会では、1・2・3年生の縦割り小グループで対話を行い、全校生徒が心をつなげて目標に向かって取り組んでいくことを確認しました。3年生が下級生の思いに耳を傾けながらリーダーシップを発揮する姿は大変頼もしく、温かな雰囲気の中で、1・2年生も安心して自分の考えを話していました。学年を越えて互いの思いを共有する、とても有意義な時間となりました。



誰もが過ごしやすい学校を目指して『いじめ防止集会』

6月29日（月）にいじめ防止集会を行いました。教育委員会が作成した「いじめ未然防止にむけた教育プログラム」を活用して、みんなが楽しく、充実した学校をつくるためにはどうしたらよいか全校生徒で考えました。



『1人だけ、一部の人だけ』
ではなく

『**みんなが楽し
く、充実した学
校**』を目指したい！

いじめ防止に向けた傍観者の役割

荻上チキ氏『いじめを発生させない環境づくり』より

◎ 止める人（仲裁者）になれなかったら

→ 「大人などに伝え、相談する人（通報者）」

→ 「被害者によりそう人（シェルター）」
つらいね！ 私はあなたの味方です！

りゅーとぴあ狂言学校訪問

6月10日（水）、3年生を対象としてりゅーとぴあ狂言学校訪問が行われました。日本の伝統芸能である狂言の魅力に触れる貴重な時間となりました。鑑賞した演目は「附子（ぶす）」です。主人から「附子」という恐ろしい毒だと聞かされた桶の中身が気になった太郎冠者と次郎冠者が、思い切って口にしたら、実は甘い砂糖だったというユーモアあふれるお話です。会場は何度も笑いに包まれました。伝統芸能の楽しさを味わうことのできる貴重な機会となりました。



地域の方々と協力し、きれいに花が咲きました

整美委員会の活動として、佐藤農園の皆様と地域ボランティアの皆様のご指導のもと、畝（うね）づくりと苗の植え付けを行いました。子どもたちはアドバイスをよく聞きながら、お互いに協力して丁寧に作業を進めました。植え付けた後も、毎日の水やり当番を、責任を持って続け、花壇にはきれいに花が咲いています。

